

スコアシート		重点評価項目: W 省エネルギー・省資源、G 緑化、S 雪処理							
配慮項目	重点評価項目			環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
	W	G	S		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
<b>Q 建築物の環境品質・性能</b>									<b>2.8</b>
<b>Q-1 室内環境</b>									<b>3.5</b>
<b>1 音環境</b>									<b>2.5</b>
<b>1.1 騒音</b>									
1 暗騒音レベル									
2 機械騒音対策									
<b>1.2 遮音</b>									
1 開口部遮音性能									
2 界壁遮音性能									
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)									
4 界床遮音性能(重量衝撃源)									
<b>1.3 吸音</b>									
<b>2 温熱環境</b>									<b>4.1</b>
<b>2.1 室温制御</b>									
1 室温設定									
2 暖房機器・通気制御性									
3 外皮性能					W				
4 ゾーン別制御性									
5 温度・湿度制御									
6 個別制御									
7 時間・空間・気象に対する配慮									
8 監視システム									
<b>2.2 湿度制御</b>									
<b>2.3 空調方式</b>									
<b>3 光・視環境</b>									<b>3.5</b>
<b>3.1 昼光利用</b>									
1 昼光率									
2 方位別開口									
3 昼光利用設備					W				
<b>3.2 グレア対策</b>									
1 照明器具のグレア									
2 昼光制御					W				
<b>3.3 照度</b>									
1 照度									
2 照度均斉性									
<b>3.4 照明制御</b>									
<b>4 空気質環境</b>									<b>3.5</b>
<b>4.1 発生源対策</b>									
1 化学物質汚染									
2 放射線対策									
3 大気汚染									
4 レゾナンス対策									
<b>4.2 換気</b>									
1 換気量									
2 自然換気性能									
3 取り入れ外気への配慮									
4 給気計画									
<b>4.3 運用管理</b>									
1 CO <sub>2</sub> の監視									
2 喫煙の制御									
<b>Q-2 サービス性能</b>									<b>2.3</b>
<b>1 機能性</b>									<b>1.7</b>
<b>1.1 機能性・使いやすさ</b>									
1 広さ・収納性									
2 高度情報通信設備対応									
3 バリアフリー計画									
<b>1.2 心理性・快適性</b>									
1 広さ感・景観									
2 リフレッシュスペース									
3 内装計画									
<b>2 耐用性・信頼性</b>									<b>2.7</b>
<b>2.1 耐震・免震</b>									
1 耐震性									
2 免震・制振性能									
<b>2.2 部品・部材の耐用年数</b>									
1 外壁仕上げ材の補修必要間隔					W				
2 主要内装仕上げ材の更新必要間隔					W				
3 配管・配線材の更新必要間隔					W				
4 主要設備機器の更新必要間隔					W				
<b>2.3 適切な更新</b>									
1 屋上(屋根)・外壁仕上げ材の更新									
2 配管・配線材の更新									
3 主要設備機器の更新									
<b>2.4 信頼性</b>									
1 空調・換気設備									
2 給排水・衛生設備									
3 電気設備									
4 機械・配管支持方法									
5 通信・情報設備									

スコアシート		重点評価項目: W 省エネルギー・省資源、G 緑化、S 雪処理							
配慮項目	重点評価項目			環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
	W	G	S		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
<b>3 対応性・更新性</b>					<b>2.5</b>	0.29	<b>2.8</b>	1.00	<b>2.7</b>
3.1 空間のゆとり					-	-	<b>2.6</b>	0.50	
1 階高のゆとり					-	-	3.0	0.60	
2 空間の形状・自由さ					-	-	2.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり					<b>3.0</b>	-	<b>3.0</b>	0.50	
3.3 設備の更新性					<b>2.5</b>	1.00	-	-	
1 空調配管の更新性					-	-	-	-	
2 給排水管の更新性					2.0	0.20	-	-	
3 電気配線の更新性					1.0	0.13	-	-	
4 通信配線の更新性					3.0	0.13	-	-	
5 設備機器の更新性					3.0	0.27	-	-	
6 バックアップスペースの確保					3.0	0.27	-	-	
<b>Q-3 室外環境(敷地内)</b>					-	<b>0.30</b>	-	-	<b>2.2</b>
1 生物環境の保全と創出		G			<b>1.0</b>	0.40	-	-	<b>1.0</b>
2 まちなみ・景観への配慮		G			<b>3.0</b>	0.20	-	-	<b>3.0</b>
3 地域性・アメニティへの配慮					<b>3.0</b>	0.40	-	-	<b>3.0</b>
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			S		<b>2.0</b>	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上	W	G		敷地内の暑熱環境を緩和する取組みをしている	<b>4.0</b>	0.50	-	-	
<b>LR 建築物の環境負荷低減性</b>					-	<b>0.40</b>	-	-	<b>3.3</b>
<b>LR-1 エネルギー</b>					-	<b>0.40</b>	-	-	<b>4.2</b>
1 建物の熱負荷抑制	W			省エネルギー対策等級4相当	<b>5.0</b>	0.40	-	-	<b>5.0</b>
2 自然エネルギー利用					<b>3.0</b>	0.20	-	-	<b>3.0</b>
2.1 自然エネルギーの直接利用	W				<b>3.0</b>	0.50	-	-	
2.2 自然エネルギーの変換利用	W		S		<b>3.0</b>	0.50	-	-	
3 設備システムの高効率化	W			照明は高効率設備を中心に採用	<b>4.1</b>	0.40	-	-	<b>4.1</b>
4 効率的運用					-	-	-	-	-
4.1 モニタリング	W				-	-	-	-	-
4.2 運用管理体制	W				-	-	-	-	-
<b>LR-2 資源・マテリアル</b>					-	<b>0.30</b>	-	-	<b>3.2</b>
1 水資源保護					<b>3.0</b>	0.15	-	-	<b>3.0</b>
1.1 節水	W				<b>3.0</b>	0.60	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水再利用					<b>3.0</b>	0.40	-	-	
1 雨水利用システム導入の有無	W				3.0	0.67	-	-	
2 雑排水再利用システム導入の有無	W				3.0	0.33	-	-	
2 低環境負荷材					<b>3.3</b>	0.85	-	-	<b>3.3</b>
2.1 資源の再利用効率					<b>3.0</b>	0.35	-	-	
1 躯体材料の再利用効率	W				3.0	0.67	-	-	
2 非構造材料の再利用効率	W				3.0	0.33	-	-	
2.2 持続可能な森林から産出された木材	W				<b>2.0</b>	0.04	-	-	
2.3 有害物質を含まない材料	W				<b>3.0</b>	0.08	-	-	
2.4 既存建築躯体などの再利用	W				<b>3.0</b>	0.18	-	-	
2.5 部材の再利用可能性	W			壁・天井LGS工法を採用し、躯体と仕上材が分別可能。PS・天井内	<b>5.0</b>	0.18	-	-	
2.6 フロン・ハロンの回避					<b>3.0</b>	0.18	-	-	
1 消火剤	W				-	-	-	-	
2 断熱材	W				3.0	1.00	-	-	
3 冷媒	W				-	-	-	-	
<b>LR-3 敷地外環境</b>					-	<b>0.30</b>	-	-	<b>2.1</b>
1 大気汚染防止	W				-	-	-	-	-
2 騒音・振動・悪臭の防止					<b>3.0</b>	0.06	-	-	<b>3.0</b>
2.1 騒音					3.0	1.00	-	-	
2.2 振動					-	-	-	-	
2.3 悪臭					-	-	-	-	
3 風害、日照障害の抑制					<b>3.0</b>	0.11	-	-	<b>3.0</b>
3.1 風害の抑制					3.0	0.70	-	-	
3.2 日照障害の抑制					3.0	0.30	-	-	
4 光害の抑制					<b>3.0</b>	0.06	-	-	<b>3.0</b>
5 温熱環境悪化の改善	W	G	S		<b>2.0</b>	0.33	-	-	<b>2.0</b>
6 地域インフラへの負荷抑制					<b>1.8</b>	0.44	-	-	<b>1.8</b>
6.1 雨水処理負荷抑制	W				3.0	0.30	-	-	
6.2 汚水処理負荷抑制					3.0	0.10	-	-	
6.3 交通負荷抑制					1.0	0.30	-	-	
6.4 廃棄物処理負荷	W		S		1.0	0.30	-	-	
<b>■ LR-1 用途別得点表</b>									
				集合住宅	-	-	-	-	面積按分
				2,502 m <sup>2</sup>	-	-	-	-	総合スコア
1 建物の熱負荷抑制				<b>5.0</b>	-	-	-	-	<b>5.0</b>
3 設備システムの				-	-	-	-	-	<b>4.1</b>
高効率化				<b>4.1</b>	-	-	-	-	
個別設備による評価				-	-	-	-	-	
3.1 空調設備				-	-	-	-	-	
3.2 換気設備				-	-	-	-	-	
3.3 照明設備				<b>5.0</b>	-	-	-	-	
3.4 給湯設備				<b>4.0</b>	-	-	-	-	
3.5 昇降機設備				-	-	-	-	-	